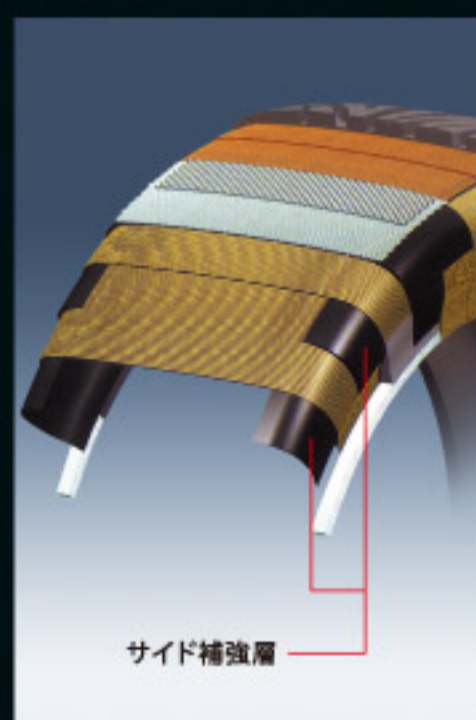


そのタイヤは、
命を守る鎧になる。



ランフラットタイヤ構造図
サイド補強層

【ランフラットタイヤ】

水の中を優雅に泳ぐオウムガイは、イカやタコなど頭足類の仲間として知られている。生きた化石と呼ばれる彼らは、大きな殻に守られ数億年もの間、種を存続させてきた。その殻は、さながら命を守る鎧のようなものだ。強度を増すことで万が一の場合の安全を確保する。それは、ランフラットタイヤにも共通する考え方だ。空気圧に頼らない強固な構造を実現したこのタイヤは、完全なパンク状態になっても、所定の速度で一定の距離^{*}を走ることができる。そのため、高速走行時のパンクによる事故を防ぐことができるのだ。しかし、ランフラットタイヤが守るのは、人の命だけではない。ほとんどが使用されないまま廃棄されるスペアタイヤをなくすことで、地球環境にも貢献する。人の安全も、地球の安全も守りたい。そこにも変わることのない住友ゴムのものづくりの精神が息づいている。

^{*} 空気圧ゼロの状態、時速80kmで80km走行できることがランフラットタイヤとしての要件。



DUNLOP
第4世代ランフラットタイヤ
SP SPORT 5000M
DSST CTT

いのちのためのゴム。

for you, for the earth
あなたのために、地球のために。



住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.

